ギャラクシーラブ　―科学もアートも宇宙がスキ―

主催　アートラボはしもと
共催　アートラボはしもとと事業推進協議会（相模原市・女子美術大学・桜美林大学・多摩美術大学・東京造形大学）
協力　独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）／神奈川県立弥栄高校／小山児童クラブ

開 催 日：平成 24 年 10 月 18 日（木）～ 11 月 25 日（日）　来場者数：1848 人
時　　間：10:00 ～ 17:00　実施場所：アートラボはしもと

内　　容：輝く星空を大切な人と一緒に見上げた時、あなたは何を語るでしょう？
七夕やギリシャ神話を詩的に語りますか？それとも理論的に北極星の位置や星の明るさについて教えますか？さらに盛り上がれば、話題の宇宙アニメやあのミロが描いた星座作品についての見解、137 億年前の宇宙誕生や未だ解明されていない暗黒物質についての持論を朝まで語りつくすかもしれません。
人類にとって宇宙とは、発想力や探究心をたきつける魅力があり、子どもから大人、アーティストや科学者まで愛してやまない存在です。じつはこの相模原は、そのような宇宙について熱く語り、想いをかたちにする人たちが大勢いる、とても宇宙色の濃い地域なのです。そこで今回アートラボでは、JAXA などと協力し、様々な人たちが創り上げる宇宙のかたちを紹介します。星のように散りばめられたアートラボ的宇宙空間をどうぞお楽しみください。

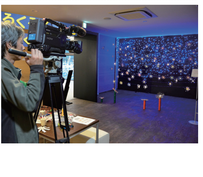
展示内容

Mission in the box 人工衛星デザインコンクール

出品作家：神奈川県立弥栄高校他

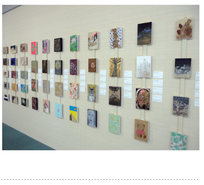
くるくるスターをつくろう。

説　　明：東京造形大学小林ゼミ × 小山児童クラブ



宇宙より～隕石で描いた小作品～

出品作家：女子美術大学美術学科日本画専攻/洋画専攻有志



sixth sense ～題６感～

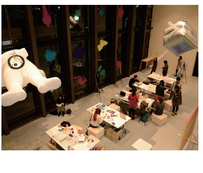
出品作家：桜美林大学学生有志「Nuage」

説　　明：他、貴重な影像や写真展示、制作コーナーも設けました。

イベント

多摩美術大学 PBL 科目　ARTSAT: 衛星芸術プロジェクト

開 催 日：平成 24 年 11 月 15 日（木）　内　　容：作品講評会



アートラボで星を観る！

開 催 日：平成 24 年 10 月 27 日（土曜）　講　　師：相模原星を観る会
参加者数：31 人

内　　容：アートラボから見える星を観察しました。

カラフル★ロケットをつくろう！

開 催 日：平成 24 年 11 月 3 日（土）　講　　師：千葉敏子（東京造形大学３年生）
参加者数：15 人

内　　容：傘袋ロケットをカラフルにして、オリジナルロケットを作りました。

宇宙の色・地球の色で絵はがきをつくろう！

開 催 日：平成 24 年 10 月 21 日（土）／ 11 月 11 日（日）　参加者数：15 人
講　　師：女子美術大学日本画研究室　監　　修：橋本弘安（女子美術大学教授）

内　　容：隕石と地球の鉱物による顔料で絵はがきを作りました。

帰ってきた Dr. 高木の宇宙クリニック

開 催 日：平成 24 年 11 月 17 日（土曜日）　参加者数：9 人
講　　師：高木俊輔（JAXA宇宙科学研究所 広報・普及担当 理学博士）

内　　容：宇宙にまつわる素朴な疑問にお答えしました。

関連プログラム

謎のダークマターを探索する（女子美術大学記念講演）

開 催 日：平成 24 年 11 月 5 日（月）　実施場所：女子美術大学 13 号館 1313 教室
講　　師：鈴木洋一郎（東京大学教授・宇宙線研究所長）

内　　容：ニュートリノ研究の第一人者鈴木洋一郎氏が電磁波では観測できない暗黒物質「ダークマター」について語りました。